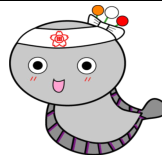




# 御在所の風



志布志市立田之浦小学校  
学校だより 文責：川邊真人  
令和5年10月20日発行

教育目標  
めざす子どもの姿



「心豊かでたくましい体を持ち、自ら学ぶ『田之浦の子』を育成する」

- 【やさしく】 思いやりの心を持ち、相手を尊重できる子
- 【かしこく】 自ら学び、考え、粘り強く学習を続ける子
- 【たくましく】 命の大切さを知り、自ら鍛える子



## 実りの秋に、すてきな光景

校長 川邊 真人

10月、ようやく最近になって暑さも落ち着き、過ごしやすい季節となりました。また、秋は爽やかで何をするにもふさわしい季節ですから、「〇〇の秋」と言われることも多く、「スポーツの秋」「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」など思い浮かべられることと思います。学校では、10月22日（日）に開催を予定している「秋季大運動会」に向けて、子供たちは練習を頑張っています。まさに、「スポーツの秋」。1年生から6年生までが、まるで兄弟姉妹のように和気藹々とした雰囲気の中で頑張る姿は、とても微笑ましく感じます。運動会当日の天候を気にしながら、本番を楽しみにしているところです。



【運動会全体練習】

さて、秋の気配をたくさん感じる田之浦小学校ですが、最近、すてきな光景に度々出会います。運動場の隅にあるブランコの周辺に目を向けました。3年生のIさんが熊手をもって、1人落ち葉や栗のイガを集めています。秋になって、急に落ち葉や栗のイガが、たくさん落ち始めました。職員で毎朝掃除はするけれども、次の日は、また同じ状態です。そんな様子を見てくれたのでしょ。朝、登校して、まもなく熊手をもって掃除を始めたIさん。1人もくもくやる姿に、気持ちがほっこり。そして、また別の日。今度は、3年生のIさんと4年生Iさんが、一緒に掃除をする姿がありました。自分で考え、行動してくれた2人に、また気持ちがほっこり。朝のすてきな光景に、ひとつの物語を思い浮かべます。



【朝のすてきな光景】

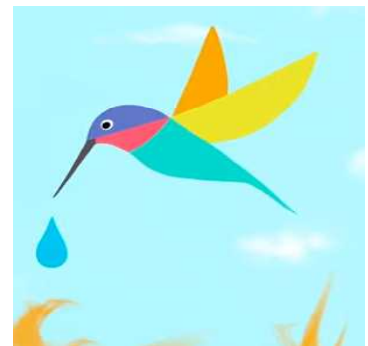
### ハチドリの一としずく

森が燃えていました  
森の生き物たちは われさきにと逃げていきました  
でもクリキンディという名のハチドリだけは行ったり来たり

口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは  
火の上に落としていきます

動物たちはそれを見て  
「そんなことをして いったい何になるんだ」と笑います  
クリキンディはこう答えました

「私は 私にできることをしているだけ」



辻 信一：監修 光文社 より

秋が深まっていく中、これからも子供たちのすてきな光景と出会えることを楽しみにしています。自分の言動や周りの様子を振り返り、今自分に何ができるか、何をすることが大切なのか、気付き、考え、行動する田之浦の子供たちが、たくさん増えることを願って…。